

第39回ドンデン高原駅伝競走大会実施要項

- 1 日 時 令和5年6月4日(日)(小雨決行)
選手役員受付 8:00～8:20 監督会議 8:20～
役員打合せ 8:20～ 開会式 8:30～
選手輸送バス 開会式終了後 競技開始 9:30
閉会式 競技終了後 両津総合体育館前
- 2 集合場所 両津総合体育館前
- 3 主催 両津スポーツ協会
- 4 共催 佐渡市教育委員会
- 5 主管 両津スポーツ協会陸上競技部
- 6 コース 全コース(総合体育館前～ドンデン山荘)
及び区間 15.6km
・1区 4.0km ・2区 3.8km ・3区 2.9km
・4区 2.2km ・5区 2.7km
- 7 チーム編成 ①高校生以上とし、男女混成も可能とする。
②1チーム:監督1名、正員5名、補員2名以内とする。
- 8 表彰 ①優勝・準優勝チームにカップを授与する。(持ち回り)
②1位～6位までのチームに賞状を授与する。
③区間賞は賞状を授与する。
④敢闘賞はチーム及び個人へ賞状を授与する。
(該当有りの場合)
- 9 申込方法 別紙申込書・誓約書に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて
令和5年5月22日(月)午後5時必着で申込むこと。
高校生は保護者の誓約(同意)を必要とする。
- 10 申込先 〒952-8501 佐渡市両津湊198番地
両津地区公民館内 両津スポーツ協会事務局
(TEL 0259-27-4181 FAX 0259-27-2632)
- 11 参加費 1チーム 一般 3,000円 高校 2,000円
(申込後、参加費は返金しない。)

12 競技規定

- ①同一競技者は1区間のみとする。
- ②最終的な競技者交代(正員と補員の交代に限る)は当日の受付時とし、監督が申し出ること。
- ③競技者が途中で競技を続行することが出来ない状態になった時、また、競技を中止させられた場合は該当チームのその区間の競技を無効とする。
ただし、次区間走者から再び競技を続行することが出来る。(中継地点通過の最終走者と同時に出発する)
この場合、そのチーム全体の記録、成績は認められないが、各区間の記録は認められる。
- ④競走の中継はタスキの受け渡しによる。タスキの受け渡しは各中継地受渡区域内において完了すること。
タスキは必ず手渡しとし、これを投げ、または落として次の走者に拾わせてはならない。
タスキは競走の全距離を通じて肩にかけ、持ち運ばなければならない。
- ⑤走者はアスリートビブス(ナンバーカード)を胸部と背部に必ずつけること。
(アスリートビブスは主催者で用意する。)
- ⑥走者は道路左端を走り、カーブや交差点などにおいても道路中央より右側に出ないこと。
- ⑦各チームの伴走車・応援車は認めない。これらの行為が発覚した場合は、失格の対象となる。
- ⑧原則として第4中継点で先頭チームと30分以上差のついたチームは繰り上げ出発を行う。
- ⑨その他、2023年度日本陸上競技連盟規則及び駅伝競走基準による。

13 その他

- ①選手の各中継点及び各中継点からゴールへの輸送は主催者側で行うので、必ず利用すること。
- ②全チーム競技終了後、ゴールからバスが出るので利用すること。
- ③大会当日のマスクの着用は個人の判断に委ねることを基本としますが、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の新型コロナウイルス感染対策にご協力をお願いします。また、バス乗車時はマスクの着用を推奨します。
- ④参加者は自己の責任において健康を管理すること。なお、競技中の事故については応急処置のみ主催者で行いますが、その後の責任は負いません。
ただし、主催者が加入している保険の適用が受けられます。
- ⑤大会実施の有無は、当日午前7時00分に決定するので、両津総合体育館(TEL 27-7080)へ問い合わせること。